

行って
楽しい!

室蘭線(苫小牧～岩見沢間)の魅力、再発見!

- (沼ノ端～岩見沢間)
- 営業キロ/67.0km
- 駅 数/13駅(有人駅2駅、無人駅11駅)
- 列車本数/上下17本
- 主な開業年と開業区間
1892(明治25)年 室蘭(現 東室蘭)～沼ノ端～岩見沢

室蘭線でイベントに出かけよう

岩見沢市

いわみざわ彩花まつり(7月)

いわみざわ公園バラ園でのバラの観賞や、あやめ公園にて約1万2千株のアイメヤ花菖蒲をお楽しみいただけます。

いわみざわ百餅まつり(9月)

世界最大の大白を用いた餅つきは迫力満点。



栗山町

くりやま老舗まつり(4月)

小林酒造酒蔵公開や限定酒の販売、名物さびだんごの製造工程も見学できます。

栗山天満宮例大祭(9月)

300店以上の露店が立ち並ぶ道内最大級の秋祭り。

由仁町

由仁町夏まつりムカデ競走(8月)

まつりの中のメインイベント「ムカデ競走」は、大人6人がそれぞれロープで足を結び、150mを疾走する競技です。

安平町

あびら夏!うまかつり(7月)

アサヒメロンの早食い競争やポニーサイクルレース、よさこいや地域芸能、タレントショー等、各種イベントが盛りだくさん。

苫小牧

とまこまい港まつり(8月)

市民おどりやマーチングフェスティバル、多彩なステージイベント等、苫小牧が盛り上がる3日間。

苫小牧漁港ホッキまつり(10月)

様々なホッキ料理を楽しめるほか、特別価格でホッキ貝を購入できたり、様々なイベントが開催されます!



1 ゆにガーデン
リナリアの丘やハーブを中心とした英国風庭園。



2 菜の花畑
安平町内各所で春を告げる「菜の花」が鑑賞できます。

沿線の鉄道遺産

- 3 岩見沢レールセンター
(旧北海道炭礦鉄道岩見沢工場)
1899年、手宮工場の分工場として設置。
- 4 岩見沢みなみ公園
国鉄D51-47、C57-144
- 5 栗山公園
夕張鉄道21号機
- 6 道の駅あびらD51ステーション
キハ183-214、国鉄D51-320
- 7 苫小牧市科学センター
国鉄C11-133
- 8 苫小牧市アカシア公園
王子製紙軽便鉄道(山線)4号機関車

ご案内

●室蘭線の時刻表、アクションプラン、線区別の収支やご利用状況などの詳細データは、JR北海道ホームページからご覧いただけます。

JR北海道 検索 <http://www.jrhokkaido.co.jp>



●運賃・料金、列車の時刻などのお問い合わせは

JR北海道 電話案内センター ☎011-222-7111 (通年: / 6:30~22:00)

2019年12月制作

発行/

室蘭線アクションプラン実行委員会事務局
北海道旅客鉄道株式会社地域交通改革部

室蘭線

苫小牧～岩見沢間
(線区の現状について)



室蘭線(苫小牧～岩見沢間)は、通学や通院など日常生活の足としてご利用いただいている線区ですが、一方で年間約12億円の赤字が生じています。皆さまに室蘭線の状況をご理解いただくためリーフレットを作成しましたので、ぜひご一読ください。

室蘭線[※]は、苫小牧市から岩見沢市の2市3町を結ぶ67kmの路線。
通学や通院など日常生活の足としてご利用いただいています。

※沼ノ端～岩見沢間

現状は…

利用者が年々減少しています

沿線人口の減少や少子高齢化、自家用車の普及などにより、平成30年度の輸送密度は昭和50年度と比較して約6分の1まで減少しています。

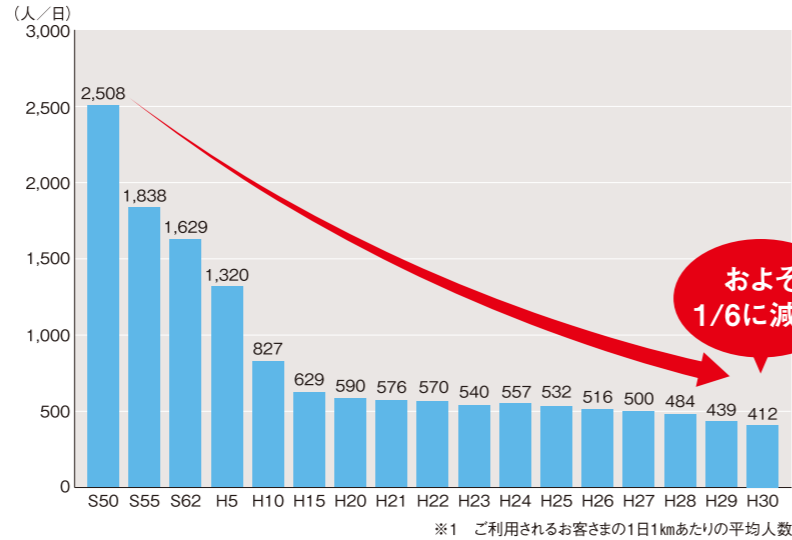


昭和30年代の岩見沢駅



現在の岩見沢駅

室蘭線(沼ノ端～岩見沢間)の状況[輸送密度^{※1}の推移]



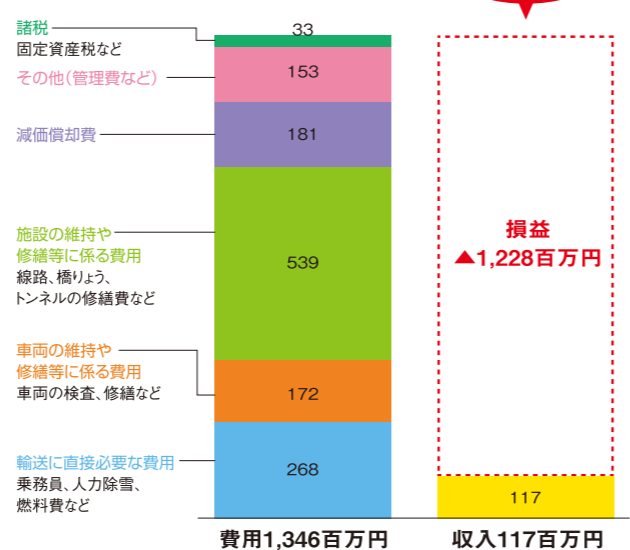
およそ
1/6に減少

鉄道には莫大な費用が必要です

- 約1億2千万円の収入に対して、約13億5千万円の費用がかかっており、年間約12億円の赤字を計上しています。
- 脆弱な軌道の維持管理や、冬期間には吹きだまりが多発し、除雪等の対応に苦慮しております。



2018(平成30)年度 室蘭線収支状況



100円の収入を得るために
1,146円の費用が必要

線区の状況を皆さまにご理解いただくと共に、
皆さまのご協力が必要です。

室蘭線の取り組み

関係する皆さまのご理解とご協力を得ながら、さまざまな取り組みを進めています。



「炭鉄港」を鍵に、北海道の歴史を学ぶ室蘭線乗車体験(岩見沢市)
小・中学生が石炭博物館などで北海道の歴史や発展について学ぶ中、その一環として室蘭線に乗りいただき、鉄道を身近に感じてもらいました。



「あびら夏! うまか祭り」でJR利用者に会場で使えるクーポンをプレゼント
安平町「あびら夏! うまか祭り」に合わせ、JRをご利用の来場者限定として、お祭り会場で使えるクーポン券を早来駅にて配布し、JRの利用促進を図りました。



「くりやま老舗まつり」に合わせて、「花の恵み」車両の増結を実施
「くりやま老舗まつり」に合わせて、北海道ゆかりの草花や動物たちを表現したデザインの「花の恵み」車両を一部列車に増結し、多くのお客さまにJRをご利用いただきました。



追分小学校の修学旅行で追分駅を利用。お見送りイベント実施。
追分小学校の修学旅行は例年、追分からバスで苫小牧まで行き、そこから列車をご利用いただいていましたが、令和元年は追分～苫小牧間も列車をご利用いただきました。その感謝と楽しい旅行となるよう思いを込めて駅員が横断幕でのお見送りを行いました。



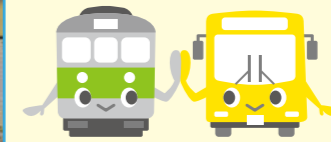
Facebookによる利用促進



駅的环境美化 花壇整備(三川駅)



乗車券の委託販売(栗山駅)



鉄道とバスの連携



駅を中心とした街づくりの検討

皆さまのご利用・ご協力をお願いいたします

